

平成 18 年度 上半期実験申込書

申請日		2006 年 月 日		申請区分		新規・継続 回	
利用の分類		Hシリーズ（一般・重点）プロジェクト研究					
原子力専攻長 殿 以下の実験のための施設設備の利用を申請致します。 申請者		フリガナ 申請者氏名		職名等			
		所 属		住所			
		email		電話			
研究テーマ名 (実験名)						同左略呼称（≦ 8 文字以内）	
1. 実験の意義、目的についての説明		(具体的にわかりやすく)				6. 照射条件（必要に応じて別紙記載可）	
		ターゲット		イオン 種	エネルギー (MeV)	電流 (μA)	照射時間
		種類	厚さ				
		(被照射物の放射化の評価) 本欄には評価法としてA) 計算、B) これまでのデータにより、の2つのうちどれを採用したかを明記のこと(事前に評価できない場合は“今回の利用にてデータをとる”と記入のこと)					
2. 年次計画		(継続の場合はこれ迄の成果を含む)				7. 予算要望概算額とその内訳	
		(旅 費)					
		総計					
3. 実験分類		8. 関連学会、研究会等					
使用施設〔重照射、ブランケット〕							
加速器名〔バン・デ・グラーフ タンデトロン〕		9. 本研究に使用する外部資金(科研費、受託研究費等)					
加速器ビームライン〔 0 1 2 3 4 5 6 〕							
実験場所(加速器実験以外)〔 〕		10. その他特記事項 (放射化物の搬入、搬出他)					
使用装置名〔 〕							
RIの使用〔なし、あり()〕							
中性子発生実験の有無〔なし、あり〕							
危険物の使用〔なし、あり()〕							
4. 実験概要		基本原理と方法等。必要に応じて別紙記載可。				専攻処理欄	
		ライナック・重照射実験計画委員会				委員長	
		重照射安全管理委員会				委員長	
		重照射幹事会				管理部長	
		重照射管理部				管理部長	
5. 希望マシンタイム(日別に記入、準備、後片付けも含む)		受付実験番号					
		この申込書による重照射研究設備の利用を専攻処理欄に基づき許可する。 専攻長 印					

(注) ※ 所属・職名は申し込み時点でのものを記載すること。ただし院生の学年は当該年度の見込み学年とする
東京大学大学院工学系研究科原子力専攻（専門職大学院）

年度 半期実験参加者名簿				申請日	2006 年 月 日	申請区分	新規・継続
研究テーマ名 (実験名)				利用の 分類	Hシリーズ		
項 番	担当区分	フリガナ 氏 名	所 属※ 連 絡 先	職名等※	従事者登録 の有無	備 考 (加速器運 転有資格者に○を)	
1	研究テーマ代表者				有・無		
			email:				
2	施設内幹事				有・無		
			email:				
3	実験参加代表者 (正)				有・無		
			email:				
4	同 上 (副)				有・無		
			email:				
5	同 上 (副)				有・無		
			email:				
6	同 上 (副)				有・無		
			email:				
7	実験参加者				有・無		
8	〃				有・無		
9	〃				有・無		
10	〃				有・無		
11	〃				有・無		
12	〃				有・無		
13	〃				有・無		
14	〃				有・無		
15	〃				有・無		
16	〃				有・無		
17	〃				有・無		
18	〃				有・無		
19	〃				有・無		
20	〃				有・無		

※ 所属・職名は申し込み時点でのものを記載すること。ただし院生の学年は当該年度の見込み学年とする
 東京大学大学院工学系研究科原子力専攻 (専門職大学院)

21	〃				有・無	
22	〃				有・無	
23	〃				有・無	
24	〃				有・無	
25	〃				有・無	
26	〃				有・無	
27	〃				有・無	
28	〃				有・無	
29	〃				有・無	
30	〃				有・無	
31	〃				有・無	
32	〃				有・無	
33	〃				有・無	
34	〃				有・無	
35	〃				有・無	
36	〃				有・無	
37	〃				有・無	
38	〃				有・無	
39	〃				有・無	
40	〃				有・無	
41	〃				有・無	
42	〃				有・無	
43	〃				有・無	
44	〃				有・無	
45	〃				有・無	
46	〃				有・無	

※ 所属・職名は申し込み時点でのものを記載すること。ただし院生の学年は当該年度の見込み学年とする
 東京大学大学院工学系研究科原子力専攻（専門職大学院）

本研究に関して最近 2 年以内に発表した研究成果（国際会議、国内会議も含む）

発表者名，発表課題名，発表機関または掲載誌，発表年月日